

| | | | |
|-------|-----------|-----|------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 教材名 | コンセント組み立て | | |
| 指導の形態 | 自立活動 | ねらい | <ul style="list-style-type: none"> ・ 認知や行動の手掛かりとなる概念の形成を高める。 ・ 日常生活に必要な基本動作の力を高める。 |

【写真】



指導方法

<ケースを使ったワークシステムの自立課題>

- ①課題の入ったケースを自分で棚から出す。
- ②視覚的に手順が分かるように図で示した組み立て台紙（ジグ）を置いて、コンセントをはめ込み、ドライバーを使って組み立てる。
- ③組み立て台紙をケースに戻す。
- ④ケースをフィニッシュボックスに入れる。

備考

- ・ 課題の入ったケースの棚に順序（上から下へ）をつけ、構造化を図り見通しをもたせる。
- ・ 組み立て台紙は、コンセントがはめ込めるようにする。部品は部品ごとに分類してケースに入れ、ドライバーを置く位置も固定する。
- ・ フィニッシュボックスは脱衣かごを利用する。棚は課題を行う机の左に置き、脱衣かごは右に置く。フィニッシュボックスにケースを入れることで「終り」を理解させ、棚の物がなくなっていくことで見通しをもたせる。

<準備物>

コンセント、ドライバー、プラスチックトレイ、包装トレイ、脱衣かご